

広報はだの11月15日号に関するアンケート

作成日：令和5年12月1日

回答数	105
-----	-----

問1 今回、写真・動画コンテストを開催していたことを知っていましたか。

項目	知っていた	知らなかった
回答数	94	11

問2 一般投票に参加しましたか。

項目	回答数
投票した	84
コンテストの実施を知らなかった ので、投票しなかった	16
知っていたが、投票しなかった	5

問3 入賞作品を見てどう思いましたか（複数回答可）。

項目	回答数
秦野の魅力が感じられた	97
撮影された場所に行ってみたく と思った	56
投稿者の力量を感じられた	44
その他（自由記述）	2

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

- ・ こういう機会はとてもいい。
秦野に魅力を感じた人がより秦野を愛する契機になるし、これから秦野に興味を持つ人を増やす契機にもなる。
- ・ 赤ちゃんの写真を間違えるのはあり得ない。親はそれを楽しみにしているし、子供が大きくなった時に渡すかもしれない。広報課職員として失格。
類似意見：41件
- ・ Instagramの企画は素晴らしい。老若男女誰もが参加しやすいし、YouTubeが発展している中で動画部門は若者向けでもある。是非続けてほしいし。
- ・ このハダスタグラムは、もっと広くお知らせした方がいい。というのも、登山客はカメラも持っているから、知ってくればもっと応募があるはず。
- ・ コンテストはもっとしっかり知らせないと。そもそも秦野市役所に興味なかったら、TwitterもLINEもフォローしないし。まずは、アナログでも高校とかにチラシ配ったり、大学でも写真部とかってあるだろうから、そこに配ったり。
- ・ 受賞作品はYouTubeで流したり、秦野駅前のモニターで流したりしたらどうか。あと、ずーっと思っていたが、秦野市役所前にもモニターを置いて色んなお知らせをした方がいいと思う。正直、1階の頭上のテレビはいらない。
- ・ 入賞写真は市役所のフロアに展示したらどうか？動画は老人家で見れないだろうから、待合テレビで流したらどうか？

- ハダスタグラムのふるさと大使賞の受賞者には、各大使からの直筆コメントとか貰えるようにしたらどうか？あと、アンバサダーとして立石さんも入れてみたり。より盛り上がると思う。
- 毎月特集号を組んでもいいのではないかな？
- ハダスタグラムの取り組み自体知らなかった。これは市外や県外にも積極的にお知らせをするべき。している？
- ハダスタグラムのお知らせをどこまでしているのか？ただ、ホームページに載せたとか、SNSでお知らせしたとかじゃ意味がない。秦野市は小田急も通ってれば、東名も新東名もある。そういう所で広告掲載したり、ふるさと大使とかからSNSでPRしてもらったり、tvkや全国放送してもらおうべき。最近はtvkはもちろん、NHKとかでも放送されているけど、そういう時にチラッと裏にのぼり旗を映してもらおうようにするとか、何でしないのかと疑問に思う。そういう所が秦野市役所は下手だなと思う。もっと積極性が必要。
- マラソン大会での交通規制のお知らせがありました。マラソン大会ってわざわざ税金使ってやることなのではないでしょうか。一部の人のためにしかならないと思います。いつも結果を見ると市役所の人も多みたいで、そのせいでやめられないのか？と勘繰ってしまいます。
- 写真や動画撮影が趣味だったからやってみたかった。市内だけじゃなくて広くお知らせしてほしいな。
- ハダスタグラムの取組は老若男女誰でも楽しめる取り組みである一方で、まだまだ周知不足が否めない。それこそ、広報としてまだまだ頑張らないといけないのに、市外への広報営業が来ているのか疑問。本当に秦野の魅力を市外や県外に発信出来ているのか？ハダスタグラムの受賞者には、それぞれの審査員からの直筆コメントを贈呈したり、それぞれの作品を公共的に放送したらどうか？あとは、これの受賞式をたばこ祭とか市民の日でやった方がよっぽどいい。こういう所で、秦野市はまだまだ連携が出来ていない。全てが勿体無い。
- Instagramコンテストは兎に角長く続けてほしい。秦野をよく知ってもらうチャンス。
- Instagramはここで写真と動画を分けたのはいい取り組み！
- hadastagramの取り組みは面白いから、もっとスポットを当てるべき。それこそ、入賞をホームページでのお知らせだけで済ませるのではなくて、秦野たばこ祭や市民の日のステージで入賞式や作品の掲示などしたらいいのに。
- ハダスタグラムも里地里山コンテストも秦野の魅力発信が大きな目的なら、分ける意味ある？
分ける意味があっても、もうちょっと時期を離すとか考えてほしい…。
類似意見：4件
- てめえらでてめえらの給料を上げる条例案を出すとか、気が狂ってる。市議も公務員も気狂いばっか。一人前に働いてからやってほしいし、市長や副市長は国みたいに少し返納しろよ。どんだけ稼いでんだよ。
- Instagramの秦野バージョンはいい取り組みです。
- インスタの入賞作品はtvkでも取り上げてもらうようにした方が、絶対がいい。あと、もっと入賞者にスポットライトを当てるように市民の日で式を上げた方が絶対がいい。
- hadastagramでは、ふるさと大使からの直筆コメントも送ったら、よりいい。
- hadastagramの受賞者は、それなりの気持ちを注いでいるので、賞金もいいけど思い出に残る事をした方がいい。
たばこ祭とか市民の日での受賞式、ふるさと大使直筆お祝いコメント、ふるさと大使とのツーショット、受賞作品の大々的な掲示（イオンとかそういうレベルじゃなくて、もっと人が来るような場所）、駅前のモニター放映、tvk放送など。
- hadastagramは、とても素晴らしい！来年も再来年も続けて！
- hadastagramのこともっと世間に広めるべき、写真家や動画クリエイターの登竜門としたら、もっと人が集まるのでは。

- Instagramは動画部門を入れた事で若者が秦野に興味を持ちやすいきっかけになったのでは。でも、まだまだこの取り組みが学生に知れ渡っているとは言い難い。高校生や大学生にしっかりお知らせしないといけないが、特に市内高校や東海大学への売り込みが必要。更には市外や県外への売り込みも必要で、そういう所で広報課の真価が発揮されるのでは？
- 来年は写真部門1000件、動画部門500件の応募を目指して、PRに励んでほしい。
- 今回のコンテストの受賞式を何で市民の日とかでやらなかったのか疑問。
- デジタル推進課の所属部を変えるよりも、もっと変えないといけない部署が多いでしょう。
- 今回の議案で部署変更あるけど、デジタル課よりも部署変更した所は多いのでは？例えば、公園課は土木よりも文化スポーツの方がより柔軟な考えが出来ると思うし、人事も政策的に動かないと職員不足に陥ると思う。この前の広報を見たら国県対策も政策的に動かないと実現しないのではないか。
- hadastagramの取り組みは、素晴らしいだけに、まだまだ盛り上げようがあるのではないかと？市内だけでなく市外や県外にまでしっかり広報する事で、更なる秦野の魅力発信に繋がるはず。
あと、受賞者には賞金以外の報奨も与えた方が良い。例えば、ふるさと大使の直筆メッセージや、秦野たばこ祭や市民の日での表彰式、作品掲示など。今回、動画部門を設けたので、来年は写真部門の中でも景色や人物セクションを入れて、今開催している里山フォトコンテストも合体した方がより盛り上がる。今も昔も未来も部署間の連携が重要。
- 動画部門は素晴らしかった。
- 写真部門の作品を観光課のInstagramで、動画部門の作品をはだのモーピクで公開したら、もっと投票率が上がるのでは？
秦野市は選挙も含めて、投票率向上施策が弱過ぎて…。
- ハダスタグラムは時代に合わせたいい取り組みだと思う。その一方で、比較的最新のな取り組みについていきづらい高齢者が置いてけぼりになっていないか懸念。だから、広報推進の為にも市民のデジタル化の取り組みは必要だと痛感した。
- 何で公務員の賃金を上げるの？

○性別

項目	男性	女性
回答数	78	27

○年齢

項目	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	13	9	22	30	26	4	1